



## 入賞・入選おめでとう

### 【第84回秋田書道展】

県内最大規模の書道展である、今年度の秋田書道展で、次の生徒が入賞・入選しました。おめでとうございます。

#### ◇条幅の部

○ 入選 T.Yさん(1A)

#### ◇半紙の部

○ 二等 S.Kさん(1D)  
○ 三等 A.Kさん(1D)  
T.Aさん(1B)  
K.Sさん(1B)  
K.Aさん(1D)  
S.Yさん(3B)  
○ 褒状 S.Oさん(2A)  
○ 入選 K.Kさん(2A)

## 学ぶときのヒント

「きみを強くする50のことば」(かんき出版)から、学ぶときのヒントを紹介します。

### ①勉強は「わからない」を「わかる」に変えること

→勉強とは、できない・わからないもの、できる・わかるに変えることが大事。宿題をすることや机に向かうことが、大事なのではないよ。

### ②勉強のねらいを決めて取り組む

→たとえば漢字の練習は、漢字を覚えるのが目的だね。10回書くことが大事なわけじゃない。何のためにやるのか、ねらいを決めて勉強しよう。

### ③勉強は結果じゃない

→テストで100点をとるのがすごいんじゃない。100点をとるまでに積み重ねたいような学びや、経験にこそ価値がある。

### ④学びのアクションはいっぱいある

→わからないものにとらめっこしていても、何も変わらないよ。先生や友だちやまわりの大人に聞いたり、教科書やインター

ネットや図書館で調べたり。「わからない」を「わかる」に変えるアクションはいろいろあるから、何かためしてごらん。

### ⑤自分に合った学び方を見つける

→覚える方法は、いろいろある。見る、聞く、書く、読む、ベストなやり方はきみしだい。たくさん試すことで、自分に合った学び方が、必ず見つかるよ。

### ⑥ときには遠回りも大事

→できるだけ近道で勉強を終わらせたい気持ちもわかる。でも失敗と工夫を何度もくり返してこそ見つかる発見があるんだ。自分で見つけた方法こそが、本当の近道なのかもしれないね。

### ⑦メモは未来の自分へのメッセージ

→ノートをとるのなら、あとで見返すことを意識して、気づいたことや大事だと感じたところを自分の言葉でまとめよう。メモは、未来の自分を助けるメッセージなんだ。

### ⑧教え合いはいいことづくめ

→教える側は覚えたことがさらにしっかり身につくし、教わった側はできないことができるようになる。そればかりか、どちらも気づきがたくさんあって、自分の考えをより深めることもできるよ。

### ⑨「好き」を味方につけて学ぶ

→たとえば、海外のサッカーチームをきっかけに、その国のことに興味がわいて、地理や歴史、文化を調べたり、言葉を勉強したりすると、どんどん頭に入ってくる。「好き」を味方につけると、たくさんのことを学べるよ。

### ⑩学びは一生もの

→学校を卒業したら、勉強はおしまい？とんでもない！実は大人になってからの方が、学びはグッとおもしろくなる。世の中からたくさん学べる人になろう。

